

第 4 次行政改革大綱

課題・背景①【現行計画について】
まちづくりに焦点を当てた内容となっている。

課題・背景②【附属機関の開催状況】
「令和 6 年度第 1 回美幌町行政改革推進委員会」
(令和 6 年 11 月 11 日開催)
行政改革大綱と令和 7 年度見直し予定の第 1 次 DX 推進計画との統合や、推進委員会のあり方等について議論を行い、行政改革大綱の 1 年間前倒しした見直しについて了承を得たところ。

課題・背景③【周辺自治体の状況】
令和 6 年 1 1 月、北見市が年間 3 0 億円の財源不足に陥る見直しとなり財政健全化計画を公表するなど、財政の健全化が求められている。



第 5 次行財政改革大綱

方向性①
・行政改革が本来持つ「組織の統廃合」「事務の効率化」「規制緩和」などを目的とした内容とする。

方向性②
・行政改革と親和性の高い DX 推進計画を大綱の基本方針の一つに位置付けた「第 5 次行財政改革大綱」を策定。
・令和 8 年度に終了・見直しとなる「第 4 次行政改革大綱」について、「第 1 次 DX 推進計画」の見直しと合わせ、令和 7 年度に前倒しして「第 5 次行財政改革大綱」を策定する。

方向性③
・「実施項目」として財政運営計画などの各種計画をラインナップし、各種計画定める KPI を基に「行政運営警戒アラート」を設置。
・アラートの基準に達した場合に、対応策の検討・協議を行い、それをもって附属機関へ是正勧告や注意勧告の要否を審議。